

県民健康管理調査本部・データセンター等の整備		施策番号078
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	48	環境省
章	第3	
節	2	作成年月
項	(6)	平成25年5月
目	③	
予算措置の状況		
【平成23年度(第2次補正)】 ・原子力被災者・子ども健康基金 78,200百万円【エネルギー特会】		
施策の内容		
○福島県民の中長期的な健康管理を可能とするため、国では、福島県が創設した「福島県民健康管理基金」に782億円の交付金を拠出し全面的に県を支援している。 ○県では、この基金を活用して、全県民を対象に県民健康管理調査を実施し、被ばく線量の把握や健康状態を把握するための健康診査等を行うこととしている。特に、震災時に18才以下の全ての方を対象に甲状腺の超音波検査を実施することとしている。また、この他に、ホールボディカウンターによる検査などを実施しているところであり、データベース構築を行うためデータの集約を進めているところ。		
施策の進捗状況及び今後の予定		
○福島県民の健康を守るため、今後とも関係省庁と連携して取り組んでまいりたい。		

県及び県内市町村とも連携した積極的な情報提供		施策番号079
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	48	環境省
章	第3	
節	2	作成年月
項	(6)	平成25年5月
目	③	
予算措置の状況		
【平成25年度】 ・平成25年度原子力災害影響調査等事業 1,200百万円【エネルギー特会】		
施策の内容		
○昨年5月に健康不安対策に関するアクションプランを決定。 ○環境省では、放射線による健康影響等に関する知見の統一的な基礎資料の作成や近隣県を含めた保健師をはじめとする保健医療福祉関係者、学校関係者に対する放射線の健康影響等に関する研修を通じて、住民の方々の不安に対し身近な方がお答えできるような取組を確実に実施しているところ。		
施策の進捗状況及び今後の予定		
○上記アクションプランに基づき、関係省庁等において、健康不安対策に必要な施策を着実に実施していく。		

県民健康管理調査本部・データセンター等の整備		施策番号079-2
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	48	環境省
章	第3	
節	2	作成年月
項	(6)	平成25年5月
目	③	
予算措置の状況		
【平成24年度(予備費)】 ・原子力災害健康管理施設整備交付金 5,980百万円【復興特会】		
施策の内容		
○今般の福島第一原発事故を受け、福島県では、福島県民の中長期的な健康管理を行うため、福島県民健康管理基金を創設し、県民健康管理事業等の事業を実施しているところ。 ○その結果において、精密検査が必要とされた場合や、明らかな異常が発見された場合は、高度な機器や体制の整った施設においてフォローすることが必要である。 ○「放射線医学・県民健康管理センター(仮称)」は、こうした福島県民の健康管理の一環として、結果のきめ細かなフォローを行うとともに、併せて関連する健康管理の情報発信を行うための拠点を整備するものである。		
施策の進捗状況及び今後の予定		
○福島県民の健康を守るため、今後とも関係省庁と連携して取り組んでまいりたい。		